

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 真庭市			住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 719-3292 岡山県真庭市久世2927-2		
本票作成	部署名：産業観光部地域エネルギー政策課						
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務				
事業の概要	市民の福祉向上を目的とし、地方自治に関する事務を行う。						
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地		
	①	クリーンセンターまにわ			真庭市檜西290番地		
	②	真庭市本庁舎			真庭市久世2927番地2		
	③	北部クリーンセンター			真庭市蒜山初和592番地1		
	④	旭水苑			真庭市野原9番地1		
	⑤	久世浄化センター			真庭市中島172番地1		
⑥	落合総合センター			真庭市落合垂水618番地			
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 150 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)						

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 8 年度 (3 箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 24.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満	
		<input type="checkbox"/> 原単位基準			○					
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)					目標年度 (令和 8 年度)				
	15,949 t CO ₂					12,110 t CO ₂				
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	クリーンセンターまにわ			2,112 t CO ₂					
	②	真庭市本庁舎			1,196 t CO ₂					
	③	北部クリーンセンター			1,054 t CO ₂					
	④	旭水苑			463 t CO ₂					
	⑤	久世浄化センター			377 t CO ₂					
⑥	落合総合センター			341 t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

基準年度を2013年度とし、本市の2013年度の温室効果ガス排出量は21,138t-CO₂となっている。
 2020年度は13,390t-CO₂で2013年度比36.7%。
 2030年度の国の削減目標である46%に即し、本市の2030年度の削減目標を46.7%としている。
 これは毎年1%づつ削減すれば達成することから、2026年度は基準年度比42.7%の12,110-CO₂としている。

【目標削減率達成のための推進体制】

令和4年3月に策定した第4次真庭市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、真庭市エネルギー管理規定により、市長をトップとした体制のもと、引き続き施設の省エネ対策を実施していく。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
市役所全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・クールビズ、ウォームビズ運動の推進 ・週1階の定時退庁の推進 ・施設のLED化、高効率空調機器更新による更なる省エネ化の推進 ・公用車の次世代自動車への更新

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
市役所全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・クールビズ、ウォームビズ運動の推進 ・週1階の定時退庁の推進 ・施設のLED化、高効率空調機器更新による更なる省エネ化の推進 ・公用車の次世代自動車への更新

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオマスボイラーの導入 ・ZEH住宅の推進 ・バイオマス発電所の建設検討
その他	無	

【その他特記事項】

--